

週刊時局新聞

復刻の辞

●『時局新聞』が創刊された一九三二年は、「満州国」が建国され、五・一五事件が起きた年であり、一方、全解禁が失敗し不況が激化するなか、労働争議・小作争議は頻発した。すなわち「ファッショ」の年であり、時局匡救の年であった。翌年に日本は国際連盟を脱退し、三六年には二・二六事件が引き起こされ、ファシズムの進行とともにそれに抗する動きが労働者のあいだでも知識人のあいだでも高まっていった。『時局新聞』の発行されていた時代の「時局」とは、まさにそういう時代の局面であった。

●このとき主要なジャーナリズムは「無冠の帝王」の意気を失い、体制迎合をあらからさまにしていた。その一般新聞雑誌の墮落を憂い、それならば「自ら経営し自ら執筆する以外に、方法がない」と新聞を批判する新聞としての役割を買って出たのが、大衆経済雑誌『サラリーマン』を発行していた長谷川国雄（戦後、自由国民社を創設）であった。編集顧問に青野季吉・大宅壮一・鈴木茂三郎らを迎え、「要するに、この種の豆戦艦的な批判新聞の出現は、社会情勢がいよいよ騒然急迫混沌とするにつれて、ますます大衆の切実なる要求であると信ずる。『時局新聞』はその先駆者である」と自負したのである。

●反ファシズム色を鮮明に出した本紙は、その進歩性と真相を暴露する姿勢ゆえに度々発禁を

『時局新聞』は、日本人民戦線の二翼を担いえたか——
昭和7〜11年、既成ジャーナリズムの墮落を衝き、
大衆の側に立つ報道を目指した幻の評論新聞！〔復刻版〕

第一〇一号（一九三五年四月一五日）より



國鐵スピード

アツプの矛盾

——一切の重荷は従業員へ

「スピード」に導入した日本では最も速く流暢な運用は必ずと言って、深淵に落ちて自動車は自ら日本へもつて来る。

さて日本の交通の便を速くするに、この種の豆戦艦的な批判新聞の出現は、社会情勢がいよいよ騒然急迫混沌とするにつれて、ますます大衆の切実なる要求であると信ずる。『時局新聞』はその先駆者である」と自負したのである。

●反ファシズム色を鮮明に出した本紙は、その進歩性と真相を暴露する姿勢ゆえに度々発禁を

時局新聞

全2巻（一九三二年八月〜三六年七月）

不二出版

受けたが、都市労働者・農民など「大衆」を基盤に読者層を広げ、戦争に突き進む日本帝国主義に歯止めをかける戦線統一の可能性を持っていた。

●主な執筆者には加藤勤十・戸坂潤・新居格・秋田雨雀・荒畑寒村・中野重治など。

●『世界文化』『土曜日』『現代新聞批判』『他山の石』などと同じく、既成ジャーナリズムとファシズムに対抗する論陣を張った本紙を日本近代史の貴重な証言として復刻するものである。

概 要	1932 (昭和7)年8月～1936 (昭和11)年7月 全2巻 { 第1巻(第1号～第87号) 1932年8月～34年12月 } { 第2巻(第88号～第164号)1935年1月～36年7月 } B4判／上製／総674頁
付 録	解説・解題・索引 (第1巻巻頭に収録)
解 説	犬丸 義一 <大東文化大学講師>
解 題	桑尾光太郎 <学習院大学史料館助手>
推 薦	久野 収 高橋新太郎 犬丸義一 <順不同>
本体揃価格	50,000円＋税

関連図書<復刻版>ご案内

現代新聞批判

全7巻 別冊1

本紙は、『大阪朝日新聞』出身のジャーナリスト太田梶太が、十五年戦争のさなか、1933年に創刊したメディア批判のメディアである。その既成ジャーナリズム批判は痛烈で、軍部や言論統制に迎合する新聞のあり方を糾弾し、同時に新聞人への殺傷事件や舌禍事件などを見逃さない。住谷悦治による「学者転向物語」「大学教授華想物語」などは戦時下の知識人の思想の脆弱さを衝いている。ファシズムが荒れ狂う時代にジャーナリスト主体の確立と勇気ある連帯を訴えて『世界文化』『土曜日』と同様、関西で体制に抵抗した数少ないジャーナリズムのひとつとして復刻する。

- 1933年11月～43年3月
- 監修・解説＝門奈直樹
- 別冊＝解説・総目次・索引
- A4判・上製・総2,676ページ
- 本体揃価格＝140,000円＋税

人物評論

全5巻 別冊1

大宅壯一編集の評論雑誌である本誌は、十五年戦争下の閉塞的状況下に旺盛なジャーナリズム精神を以て人物評論・社会時評を敢行した雑誌である。暴露記事「看板に偽りあり」「新人推奨」「人物内報」「ジャーナリズム内報」や大学教授陣を揶揄した「低脳教授列伝」「インテリ・ルンペン第一課」のほか「プロ文化運動はどうなる?」「老社会主義者座談会」など風刺を伴いながら痛烈な批判精神が生きた評論のなかに大宅の面目が躍如としている。「この密閉された室内に涼風をもたらすものは誰ぞ!」大宅の批評精神を体現した本誌を全号復刻する。

- 1933年3月～34年3月
- 解説＝尾崎秀樹
- 別冊＝解説・総目次・索引
- 菊判・上製・総2,524ページ
- 本体揃価格＝85,000円＋税

不二出版

表示価格は全て税別

〒113・0023
東京都文京区向丘1・2・12
電話(03)3812・4433
フクシマ(03)3812・4433
振替001600・294084